



## 「Society5.0で生き抜く力」 教頭 伊藤 尚史

先日、首都大学東京の川上浩良教授の「技術革新と教育」というタイトルの講演を聴く機会がありました。「AIをはじめとする技術革新により世界は急激に変化している。にもかかわらず日本では知識偏重教育が続けられており、情報教育が遅れている。急激に変化する世界に日本の大学の教育改革は追いつけておらず、高校にいたっては孤立している。そのため、先端技術覇権でアメリカや中国に大きく水をあけられている。AI時代に活躍するためには、次の3つの点が必要である。①STEAM教育を学ぶ、②文系でも数学Ⅲを学ぶ、③情報科学を学ぶ。」という内容でした。

最近Society5.0という言葉をよく耳にします。文部科学省のホームページでは「これまで人類が創りだしてきた狩猟社会、農耕社会、工業社会、現代の情報社会に続く、次の大きな変革である。AI(人工知能)、ビッグデータ、ロボティクス等の先端技術が高度化してあらゆる産業や社会生活に取り入れられ、社会の在り方そのものが劇的に変わると考えられる。」と説明されています。そのうえで新たな社会を牽引するためには、「多様性を尊重し、持続可能な社会を志向する倫理観を持ったうえで、新たなビジネスを創造する人材が必要である。また、共通して求められる力として、①文章や情報を正確に読み解き、対話する力、②科学的に思考・吟味し活用する力、③価値を見つけ生み出す感性と力、好奇心・探究力が必要である。」とされています。

そんな中、松江東高等学校は2021年度からの通学区廃止に向け、特色化・魅力化を図ろうとしています。今年度からは文部科学省の「地域との協働による高等学校教育改革推進事業 地域魅力型」の指定校となり、「中核市発 持続可能な地域社会を創造する『地域共創人』の育成をきっかけに様々な事業に取り組んでいます。また、「県立高校魅力化ビジョン」で示されているとおり、島根県教育委員会から、「島根大学や地域との連携を強化して地域課題解決型学習による実践的な学びを実施するとともに、多様な選択教科を開設できる単位制普通科高校としてSociety5.0で生き抜く力を養成する教育を展開する。」ことが求められています。

6月18日には、1年生全員が、マイクロソフトディベロップメント社のAIサイエンティストから、AIの仕組みや可能性について学びました。AIを使ったキャラクター「りんな」との会話を体験し、未来の世界であるSociety5.0への関心を深めることができました。この活動は「地域との協働による高等学校教育改革推進事業 地域魅力型」の事業の1つである、総合的な探究の時間を活用した「地域共創人育成Project」の一環として実施したものです。「地域共創人育成Project」では、2年生以降になると島根大学で大学生と一緒に「地域創生イノベーションⅠ」を受講したうえで、松江商工会議所等のご協力を得て、松江の新たな魅力を創出する課題解決型学習に取り組むこととしています。また、それとは別に、Society5.0を強く意識した学校設定科目の「データサイエンス」や「EASTプログラミング基礎」といった科目を選択することもできます。「データサイエンス」は統計学、数学等と関連して大量のデータから意味のある情報、法則を導き出す処理の手法を、「EASTプログラミング基礎」はRubyを用いた簡単なプログラミングを学ぶこととしています。

松江東高等学校でのこれらの学びを通して、Society5.0で生き抜く力の1つとなる、多様性を尊重したり、持続可能な社会を志向する倫理観を身に付けてほしいと考えています。

# 県総体・インターハイ

ボート部

～インターハイ出場チームによる、県総体報告～

県総体では男子4×+(クオドルプル)、男子2×(ダブルスカル)、女子2×の3種目で優勝することができました。しかし、狙っていたタイムに届くことができず、課題の残るレースとなりました。一つ一つの動作を丁寧にし、1ストロークで遠くへ艇を運べるように改善していきたいと思います。

女子4×+は序盤から中盤まで狙い通りの展開でしたが、最後は力負けしてしまいました。しかし、みんなが全力を出し切るレースをすることができたと思います。

今大会では多くの保護者さんとOBに応援に来ていただきました。選手の日頃の態度が多くの方に応援される結果に繋がったと思います。これからも応援される部、応援される人物を目指してほしいと思います。インターハイに出場する選手は今まで以上に努力し、部員の想いを背負って全国の舞台で活躍してほしいです。

(ボート部顧問 佐藤秀人)



アーチェリー部

6月1日(土)に本校を会場に県総体が行われました。

女子団体は23年連続、男子団体は6年ぶりの優勝で、インターハイの出場権を得ました。

今年のインターハイは8月6日～10日の日程で熊本県八代市において開催されます。暑い時期の大会ですが、対策をしっかりと全員が自己ベスト更新を目指しています。予選通過して決勝トーナメント出場を目指して頑張ります。応援よろしくお願ひします。

(アーチェリー部顧問 柏木哲也)





## 書道部

# 全国大会出場!



私たち書道部は、8月4日に愛媛県の四国中央市で行われる第12回書道パフォーマンス甲子園に出場します。私たちは昨年の全国大会での経験を生かして、約半年間厳しい練習を重ねてきました。

書道パフォーマンスは、全員が表情や手足の指先までそろえることで初めて美しいパフォーマンスになります。予選のビデオ審査ではまだそろっていない部分もありました。中国ブロック代表として、最後まで部員全員の動きがそろるように練習し、昨年よりも良い結果が残せるように頑張ります。

応援よろしくお祈りします!

(書道部部長 松井 彩奈さん)



## JRC部

こんにちは、JRC部です。私たちは2年生5人、1年生4人で活動しています。普段は地域のニーズに応えるために幼稚園訪問などのボランティア活動をしています。

最近では7月に佐賀県で行われる第43回全国高等学校総合文化祭(総文祭)への参加が決まり、大会へ向けて活動日を増やし、島根県代表として恥ずかしくない発表をするためのポスター作りなどを頑張っています。今後も、募金活動や松江ブロック担当校としての活動など様々な計画を立てているので、1つ1つ一生懸命に取り組んでいきたいと思います。

(JRC部部長 三島愛衣さん)



## 茶道部より



こんにちは。茶道部です。私たちは、松江ならではの流派である不味流を外部講師の先生のもと、毎週木曜日に稽古をしています。

茶道部というと暗いイメージを持つ方も少なくないと思いますが、全くそうではなく、男子2人・女子5人で真剣に稽古に取り組んでいます。稽古後は雑談をしながら、美味しいお茶と和菓子を頂いています。

秋には水燈路に合わせたイベント、結茶屋で一般の方に御手前を披露します。昨年はたくさんの方にご来場いただき、良い経験になりました。しかし、今年茶道部では新入部員がいないので、今からでも是非茶道部の見学に来てください。お待ちしております。



(茶道部部長 松崎涼夏さん)

## 芸術鑑賞会

6/11(火)島根県民会館大ホールにて芸術鑑賞を行いました。株式会社わらび座西日本事務所による演劇(ミュージカル)、「KINJIROU! ～本当は面白い二宮金次郎～」を鑑賞しました。迫力のある歌やダンスに圧倒される生徒の様子が見受けられました。芸術に触れる機会が多くない生徒にとっては貴重な時間となりました。



## 行事予定

### 8月

- 13日 学校閉庁日(～15日)
- 16日 全統M模試(3年)(～17日)
- 19日 始業式
- 24日 全統模試(1,2年)  
PTAガーデニング講習会
- 29日 東雲祭(文化祭)
- 30日 東雲祭(文化祭)
- 31日 東雲祭(体育祭)

### 9月

- 2日 週休日振替
- 6日 全統模試(3年)(～7日)
- 7日 土曜講座③  
スタサポ(1年)
- 11日 ETC④
- 13日 進研M模試(3年)(～14日)
- 19日 試験発表
- 26日 中間試験(～10月1日)
- 27日 進路検討会③(～30日)

### 10月

- 2日 後期生徒会選挙公示
- 5日 駿台模試(1,2年希望者)
- 8日 東京研修(2年)(～10日)
- 9日 遠足(1,3年)
- 11日 進研模試(3年)(～12日)
- 16日 ETC⑤
- 17日 立会演説会・生徒会長選挙
- 18日 全統模試(3年)(～19日)
- 19日 土曜講座④
- 25日 全統M模試(3年)(～26日)
- 31日 生徒総会

充実した行事がいっぱい!!

島根県立松江東高等学校

〒690-0823 島根県松江市西川津町510番地

TEL: 0852-27-3700(代表) FAX: 0852-27-3703

HPアドレス <http://www.matsuehigashi.ed.jp/>

学校だより「EAST NEWS」(カラー版)はホームページにも掲載しています。バックナンバーもありますので、ぜひご覧ください!!

編集・発行 松江東高校魅力化推進部